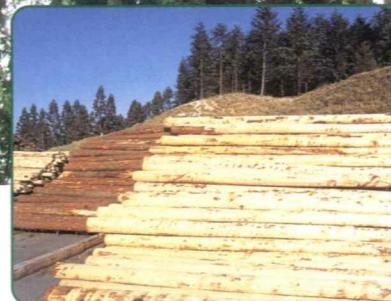


住宅の骨組みとなる木材は、手入れの行き届いた森林で生まれます。



伐採された丸太は貯木場に集められ販売



木材は工場で梁や柱、板材に製材

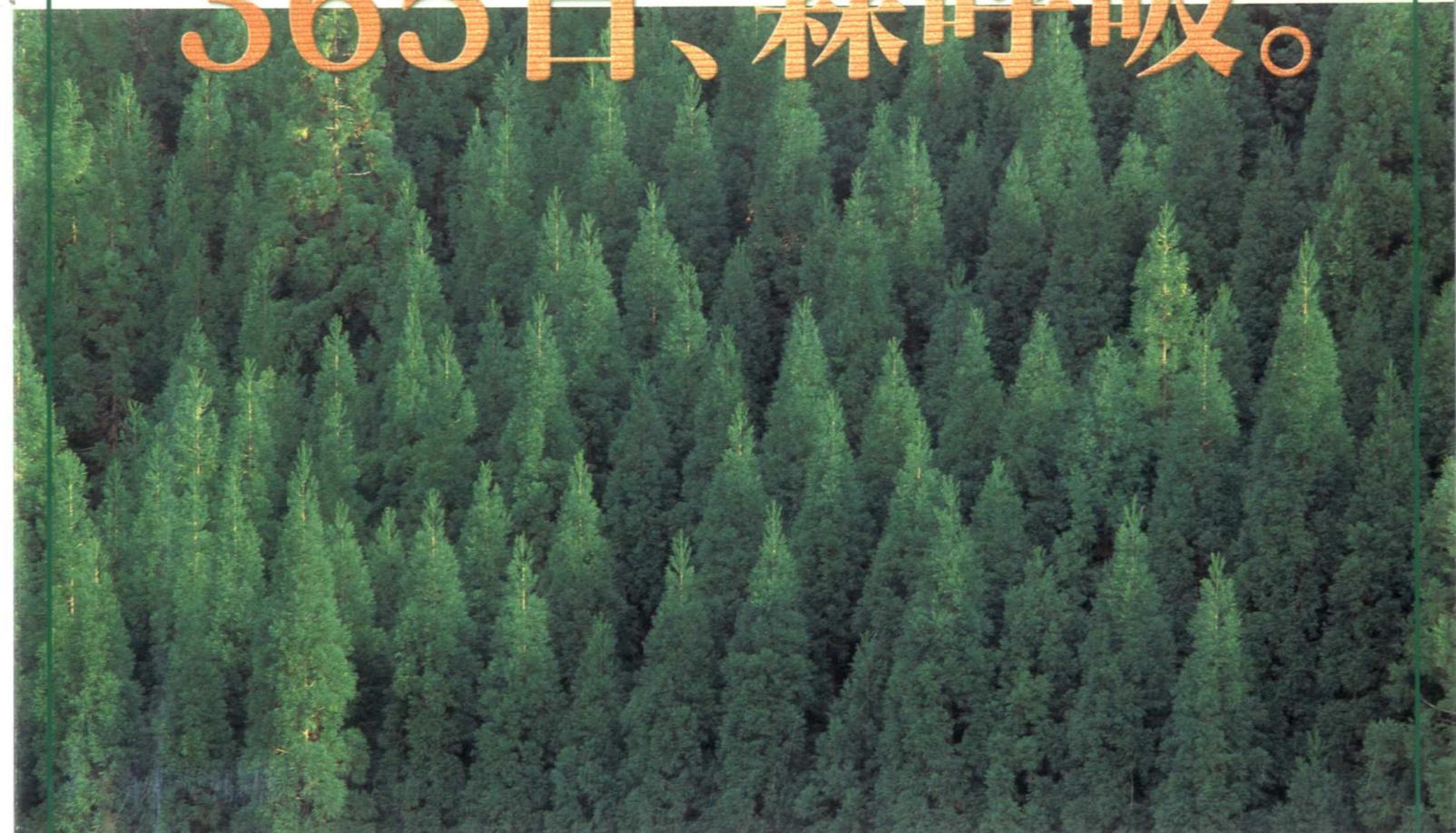


木材の利用する場所に合わせ、プレカット工場で加工



地域の木材で優良木造住宅が造られます

365日、森呼吸。



西上州の木や自然素材を使った、つくり手の顔が見える家づくり



木
木

が育んだ素材の素晴らしさを、住まいに活かす家づくり。



群馬西毛の家協同組合

西毛流域林業活性化協議会に「群馬西毛の家部会」を結成し優良木造住宅の普及を検討してきました。群馬県マイホーム建設資金利子補給制度の基準に適合した住宅を、高崎地域、藤岡地域、富岡地域の3地域が集まった西毛流域の建築・設計・製材・素材生産等の関係者がお互いに協力し合って供給していくことで合意し、「群馬西毛の家協同組合」がつくれられました。



変化してきた家づくり

わたしたちの住宅建築方法は、暮らし方が大きく変わってきたことによって、国内で育てられた木材をたくさん使用した建て方(在来木造住宅)から、外国の木材をたくさん使う建て方のプレハブ工法やツーバイフォー工法に変わってきました。このため、新しく建てた家の戸数に占める在来木造住宅の割合は、平成9年度には約7割までに落ち込んでしまいました。

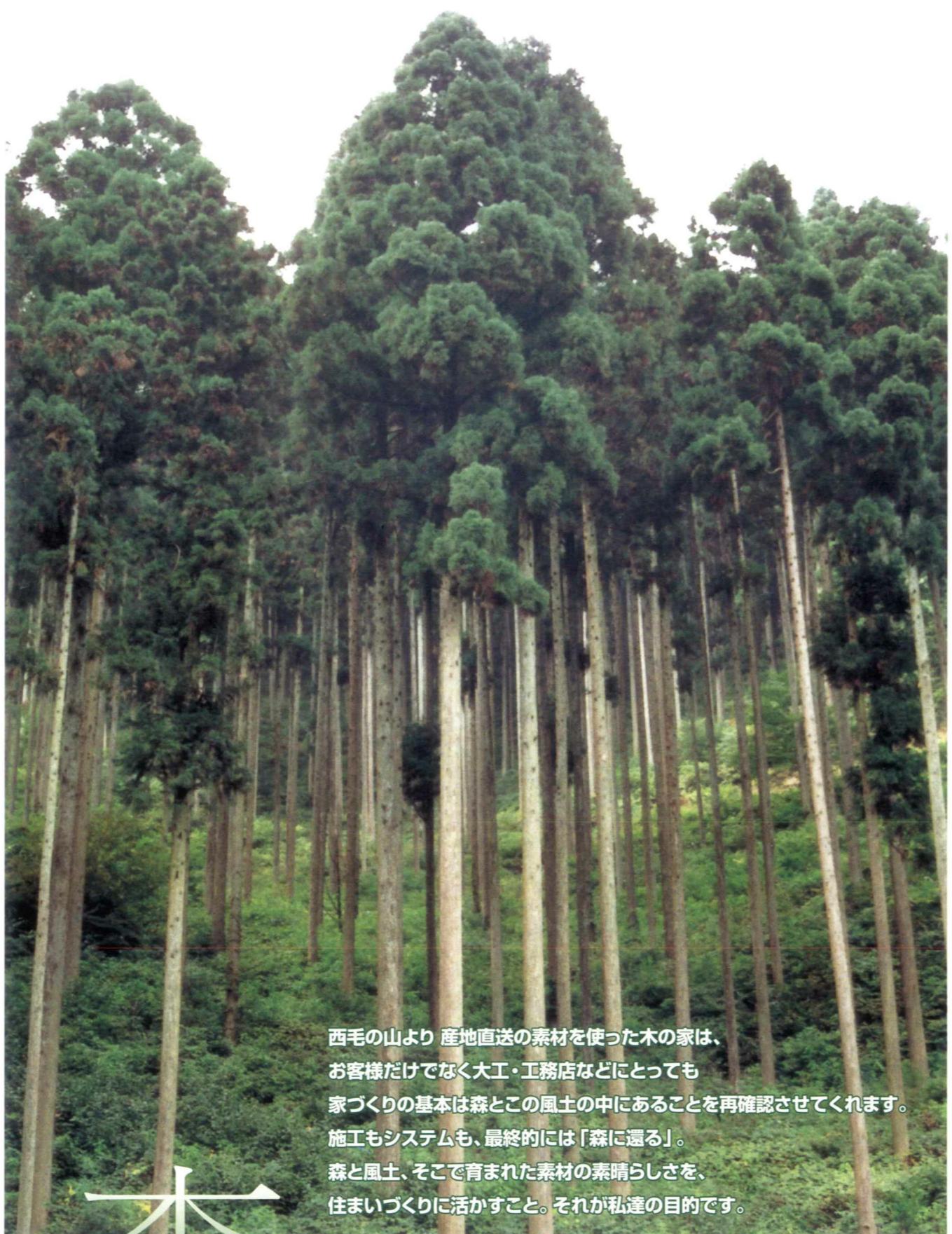
増えている森林資源

群馬県の森林の約4割、18万4千ヘクタールが人間の手で植えられた森林(人工林)です。これが伐採・利用可能な時期を迎えるようとしています。人の手で植えられた森林は、木を伐って使い、また木を植えるという繰り返しの作業が続くことによって、水を育み、土砂災害を防ぎ、二酸化炭素を吸収するなど健全な林が作られています。

林業の盛んな西毛流域

県内でもっとも林業の盛んな西毛流域は、人工林の約4割が集中した優良林業地域となっています。このため、昔から製材業の活発な地域として県産材供給の中心的な役割を担ってきました。県産材を使った住宅の良さを理解していただき木材の使用量を増やすことは、地域の産業を活性化するとともに、健全な森林を造ることにつながります。

群馬西毛の家協同組合の 連携がお届けする安心感 5つの森頼感



木木木
365日、
森頼感 呼吸。
しん らい かん
を大切にした家づくり。

西毛の山より 産地直送の素材を使った木の家は、
お客様だけでなく大工・工務店などにとっても
家づくりの基本は森とこの風土の中にあることを再確認させてくれます。
施工もシステムも、最終的には「森に還る」。
森と風土、そこで育まれた素材の素晴らしさを、
住まいづくりに活かすこと。それが私達の目的です。

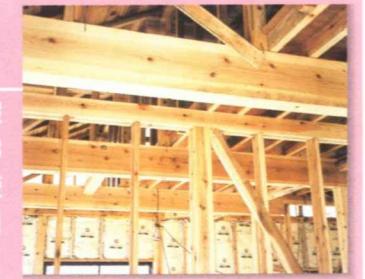
POINT 1 産地直送

神流川、鏑川、碓氷川、烏川流域の森林に育った西毛流域の木材をはじめ、地域でつくられた自然素材を適材適所で使い、人と環境にやさしい健康的な家づくりを推進していきます。また、主な木材の生産地名を明記したり、施主が材料を選べる方式なども取り入れ住まいへの愛着を作り出すよう考えています。



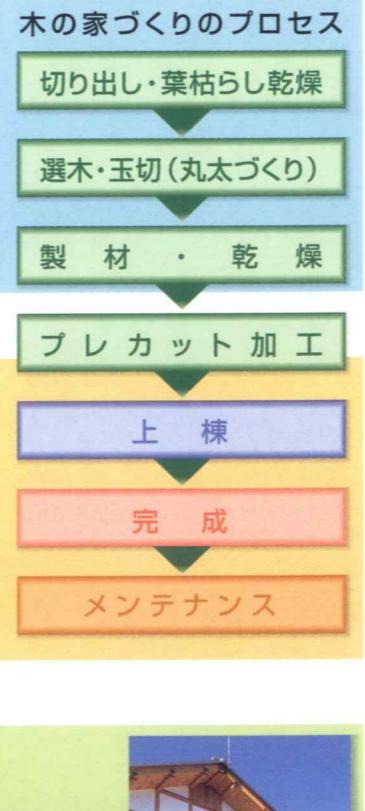
POINT 2 高耐久性

家は一生に一度の大きな買い物です。安心して家を建てるために「瑕疵保証制度」「住宅性能表示制度」「ぐんま住宅完成保証制度」の3つの制度が整備されました。人の体や精神、環境にやさしい木を使って耐久性や耐震性、断熱性の高い家をつくることにより、長い歳月にわたって快適な生活を送ることができます。



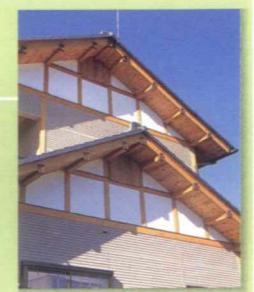
POINT 3 価格

木材の伐採から加工、住宅の設計、施工までを組合のメンバーが連携して行うことで、コストの低減が実現されます。さらに、地元業者ならではのきめ細かいサービスを受けられるなど、お客様にとっても大きなメリットがあります。お客様の目安となるように、いくつかのランク標準仕様を設け、標準価格の公開も行います。



POINT 4 ネットワーク

木材や自然素材の供給、部材の加工、設計、施工など、家づくりの課程が、地域内の連携したシステムとしてつくられています。高品質な木造住宅と、造り手の顔が見える家づくりを目指したネットワークづくりを行い、お客様と施工後も末永い信頼関係を築いていきます。



POINT 5 住宅思想

子どもたちの健やかな成長と、豊かな情操を育み、健康で快適な暮らしのベースとなるのが住まいです。地域の風土に育まれた木材や自然素材を使って家を建てることで、人の心を癒したり、湿度や温度の調節、カビやダニの繁殖を抑えたり、さまざまな効用を受けることができます。品質の高い木造住宅を提供し、暮らしへの愛着や森林への理解を深めてもらえる家づくりを心がけます。

森

を感じながら住まう。健康で快適な暮らしのために。

地元産の自然素材(木・土・石・草)を有効かつ効率的に。

森や西毛地区の魅力や豊かさを取り入れた住まいは、

住まう人の健康・快適さだけでなく、その品質はお客様の希望や満足感にもお応えします。

地球環境にもやさしい、森林資源を活かした賢い住まいづくり、

そして森の恩恵によって育まれる豊かな生活シーンを提供いたします。

標準装備

梁・桁はスギ、ヒノキ、カラマツの乾燥材、集成材

梁や桁などの構造材も地元産のスギやヒノキ、カラマツの乾燥材、集成材を使い、耐久性や強度を高めています。



大黒柱を設ける

どっしりとした風格やぬくもりのある木の家の魅力を引きだせるとともに、家族が住まいや森に愛着を感じられる家づくりに取り組みます。

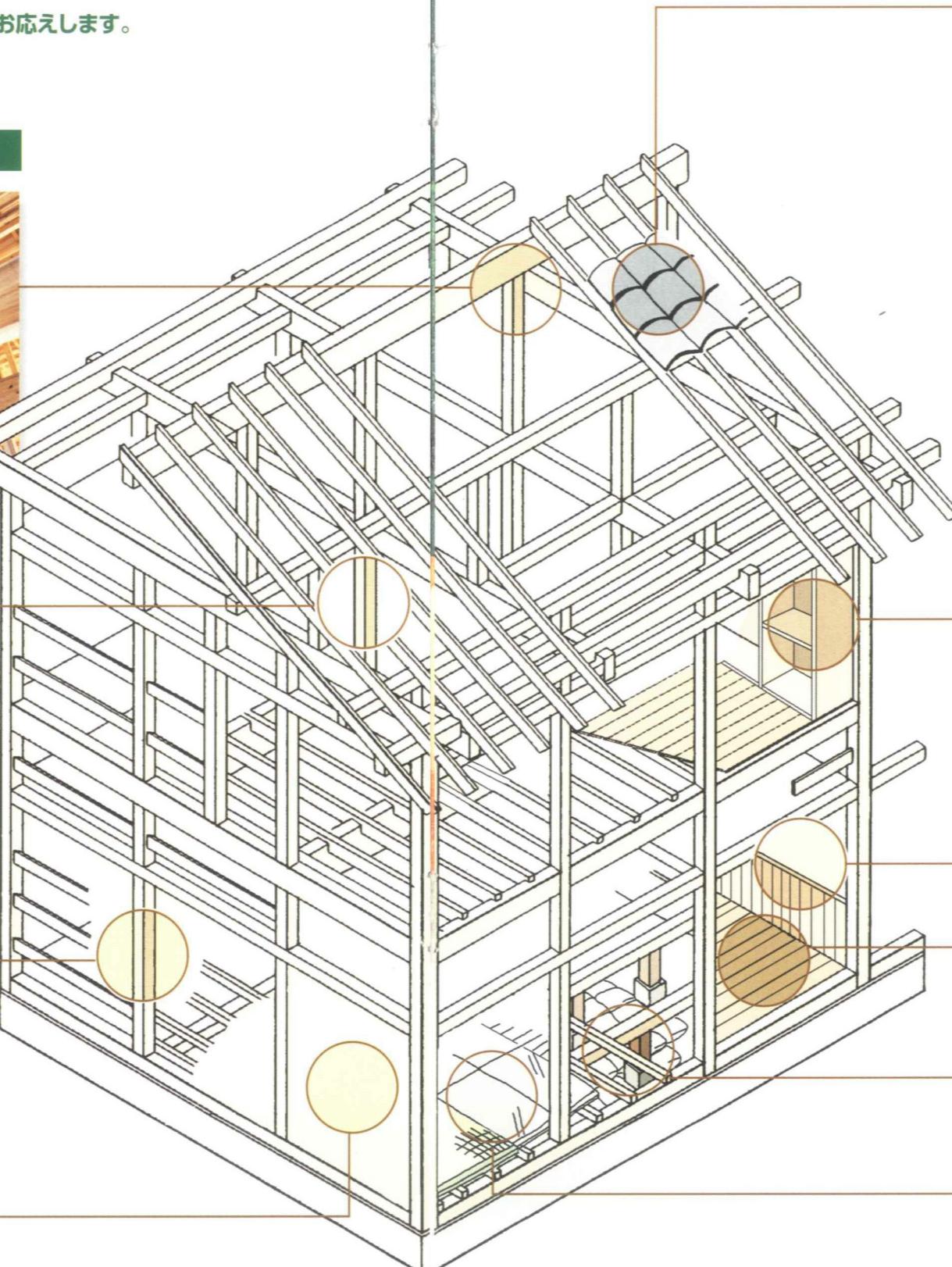


柱はスギ、ヒノキ、4寸以上の乾燥材

地元産のスギ、ヒノキの柱をふんだんに使い、人工的に乾燥させ木のくるいを解消しています。柱はクロス等で覆わず、無垢の木の魅力をアピールします。

耐久性のある塗装工事

木の優しい質感を活かし、しかも長い歳月や風雨に耐えられる最新の技術と最新の塗料で、塗装工事を行います。



オプション

屋根は地元の瓦

屋根には地域の気候風土に適した地元産の瓦を使い、共通のデザイン性も追求しています。



外壁に木材や土壁の活用も考慮

外観(みた目)のデザインや素材感は、木の家の大きなアピールポイント。木のぬくもりややすらぎが伝わるような施工を行います。

犬走り部分に木レンガを敷込む

コンクリートと違い照り返しをやわらげる。美観も良い木レンガを活用することで個性や独自性を高めます。

太陽エネルギーや雨水を利用したエコロジー住宅

自然素材や自然エネルギーを使い、環境にやさしい暮らしを志向するユーザー層に応えるエコハウスへの取り組みをいたします。

天井は高さがあり、吹き抜けの採用や梁を見せ、木の家の魅力をアピール

吹き抜けや屋根勾配を表わすことにより、梁や桁を表した空間づくりを行い、木の家の質感や魅力を引き立てています。

押入、クローゼットの壁や天井にスギ板、ヒノキ板、桐材を使用

化学物質の発生しないきれいな空気や湿気吸収や保温効果などで、快適で健康的な室内環境を作り出します。



壁材としてスギ板、ヒノキ板の無垢材や珪藻土などの土壁やエコクロスも使用

化学物質の発生しないきれいな空気や湿気吸収や保温効果などで、快適で健康的な室内環境をつくります。



床材はスギ、ヒノキの無垢材を使用

化学物質の発生しないきれいな空気や湿気吸収や保温効果などで、快適で健康的な室内環境をつくります。



床下に調湿木炭を敷込む「かいてき」

太陽光発電換気も考慮。床下の通気性を確保し、常に乾燥した状態を保つ。南牧産の床下用調湿木炭「かいてき」など、自然素材で健康快適、高耐久の住まいづくりをいたします。



杉炭紙(粉炭クロス)の使用

畳などの下に敷き込んだり、壁面に使用することで湿気調節や防虫などの効果を図ります。